

第 6 回目の課題

25G1051 近藤巧望

2025 年 6 月 9 日

1 演習問題: 行内に数式を記述する場合

オームの法則は, 電圧 $V[\text{V}]$ と電流 $I[\text{A}]$, 抵抗 $R[\Omega]$ の間に成立する関係: $V = IR$ で表すことができる.

2 演習問題: 独立した行に数式を記述する場合

オームの法則は, 電圧 $V[\text{V}]$ と電流 $I[\text{A}]$, 抵抗 $R[\Omega]$ の間に成立する関係式で (1) 式で表すことができる.

$$V = IR \tag{1}$$

ここで, 本実験では, $R = 1[\Omega]$ の抵抗を用いる.

3 表の記述

表 1 抵抗 $R = 1.0[\Omega]$ の場合の電流値 $I[\text{A}]$ と電圧値 $E[\text{V}]$.

電流 $I[\text{A}]$	電圧 $E[\text{V}]$
1.0	1.0
2.0	2.0
3.0	3.0
4.0	4.0
5.0	5.0
6.0	6.0